

合い対応しなければ、職場は板挟みの状態で仕事をしていくことになる。現場の声を反映すべきだ。

【組合員から】働き方改革の意義は認めるが、懸念もある。工事関係の業務をしているが、時間内で業務を終わらせるため、現場に行くこと自体が少なくなりがちで、それによる技術力の低下や業務の質で後退している懸念がある。技術の向上や県民に役立つ仕事をしていくという思いに応えられるよう条件整備をして欲しい。

【部長】現場の実態から指摘を頂いた。アンケートについても真摯に受け止めているところである。人員体制については、重点的な人員配置に努めるとともに、年度途中の応援体制の構築などの繁忙調整の工夫もお願いしているところである。

この3年間の人事評価のデータから客観的な検証と議論へ

【組合】この3年間で「特に優秀」「優秀」が連続した者はどの程度を占めているのか。逆に「標準」が連続している者はどの程度なのか示されたい。

【部長】過去3回の勤勉手当の成績率において、「特に優秀」と「優秀」が連続している者は、約250人で、「標準」が続いている者は、1500人程度である。いずれも全体は約3500名。

【組合】人事評価制度については、本格導入されて3年が経過している。組合員のアンケートを通じて不公平感や負担感

も含めて課題の声をきく。昨年度の確定交渉では総務部長から評価者による偏りなどでの検証の必要性についても言及された。「格差を設けことを目的としない」との確認事項の視点から、今回のデータで特定な人に偏りすぎたり、光が当たらない者が半数存在する事態をどう考えるのか。これらを基にさらに検証と議論を深めてもらいたい。

高速道路等利用の要件緩和、実態や事情は理解へ

【組合】通勤手当の高速道路等利用の場合の要件緩和を求めている。異動が伴わなければ自宅が遠隔地となっても支給対象にならないことは不公平であり不合理である。介護だけでなく、育児や結婚も介護と同様に遠距離通勤を生じさせる場合があり、退職すら考えざるをえない職員もいる。ワークライフバランスの上からも早急に改善していくべきである。

【部長】事情については、聞かせて頂いた。しかしながら、人事委員会からの勧告もないので改定は困難と考えている。

地域手当の見直しと給与水準の確保

【組合】人事委員会の勧告・報告の中で言及されたが、我々は当初から給与水準の維持を求めて人事委員会とも県当局とも議論してきており、今回も、地域手当と給料の割振りの問題と整理するなら、給与水準の確保が大前提である。

自治労県職病院労組第9回定期大会を開催 安心して働き続けられる病院職場めざし方針確認



11月7日守山職員会館において、自治労病院労組の第9回定期大会を開催しました。大会には、総合病院、小児保健医療センター、精神医療センターの各職場からの職場代表が参加しました。

冒頭に、執行部を代表して森井執行委員長は、「病院職場には多くの課題が山積しているが、安心して働き続けられる病院職場

を目指して病院組合員一丸となって運動を強めていきたい」とあいさつ。次いで執行部より、活動の経過報告と今年度の運動方針案について提案があり、給与・一時金・諸手当の改善、人員増や昇任格差の是正等、長時間労働の是正やサービス残業の根絶などを求めていくこととし、組合員からは「中途採用者の格差是正」「病院赤字の原因と責任」「多忙な職場の人員改善」「育児等での欠員補充」などの課題で意見がだされ、その後、運動方針を満場一致で採択しました。

病院事業庁と会計年度任用職員制度で交渉(11月5日)



自治労病院労組は11月5日、「会計年度任用職員制度」で病院事業庁と「再交渉」を実施しました。今回の交渉は、前回(7月25日)の交渉で継続課題となったボーナスの支給率や5年経過後の雇用問題等を中心にやりと

りしました。病院事業庁の八里次長から、①期末手当の支給月数は年間2.6月分、②初任給調整手当の内容、③給与の特別な事情のある職についての年収の維持、④5年経過後の雇用保障(非公募)は、来年度以降の継続交渉課題、⑤勤務パターンは前回(7/25)の提案で開始とする等の回答がありました。

組合は来年度以降も、雇用保障を含めて正規職員との「同一労働同一賃金」の観点から交渉を継続していくことを宣言して交渉を終えました。

台風19号災害救援募金、ご協力に感謝 45万5500円(第1次分)を寄付



台風19号災害は、発生から1月余り経過しましたが、被害は広範囲にわたり、深刻な状態は続いています。自治労県職は、災害発生以降、緊急募金の取り組みを行いました。急な取り組みにも関わらず、多くの皆さんが募金にご協力頂き、第1次分として45万5500円の募金が集約されました。

ご協力頂いた皆さんへ心から感謝致します。集約しました募金については、日本赤十字社滋賀県支部および自治労本部(窓口:滋賀県本部)に11月7日に届けました。まだ、取り組み中の職場もあります。引き続き募金は継続しますのでよろしくお願い致します。

